

「アスリートイメージ評価調査」2021年8月調査
～総合ランキングは大谷翔平、羽生結弦、久保建英がTOP3に、
「明るい」アスリートでは入江聖奈、伊藤美誠、阿部詩がランクイン～

株式会社博報堂DYスポーツマーケティング（本社：東京都港区 社長：横溝健一郎）は、株式会社博報堂DYメディアパートナーズ（本社：東京都港区 社長：矢嶋弘毅 以下博報堂DYメディアパートナーズ）、データスタジアム株式会社（本社：東京都港区 社長：菅原均）と共同で、アスリートの総合的なイメージを測定する「アスリートイメージ評価調査」2021年8月調査を行いました。

■ 調査結果 ■

アスリートイメージ総合ランキングは、1位：大谷翔平（野球）、2位：羽生結弦（フィギュアスケート）、3位：久保建英（サッカー）、4位：池江璃花子（水泳）、5位：清水希容（空手）となりました。MLBで投手&打者として活躍を続ける大谷選手がトップとなりました。

また、「知性的な」アスリートでは、1位：羽生結弦、2位：清水希容、3位：稲葉篤紀、4位：水谷隼、5位：大谷翔平となりました。これまでの羽生選手の実績によるものと考えられます。一方、「明るい」アスリートでは1位：入江聖奈、2位：伊藤美誠、3位：阿部詩、4位：西矢椛、5位：村上茉愛といった、女性アスリートが上位を占める結果となりました。

「アスリートイメージ評価調査」はCMキャスティングの際に使用する基礎データとしての活用を主な目的とし、調査対象としたアスリートの認知、好意度のほか、独自に構築した29項目のイメージ評価によるオリジナル調査です。博報堂DYスポーツマーケティングでは、今後も定期的に「アスリートイメージ評価調査」を実施し、アスリートのイメージ評価の分析を行ってまいります。

■ 本件に関するお問い合わせ先 ■

株式会社博報堂DYスポーツマーケティング
経営計画・管理部 酒井

TEL：03-6441-7990

■ アスリートイメージ総合ランキング

- 1位：大谷翔平（野球） 2位：羽生結弦（フィギュアスケート） 3位：久保建英（サッカー）
4位：池江璃花子（水泳） 5位：清水希容（空手） 6位：橋本大輝（体操）
7位：八村塁（バスケットボール） 7位：上野由岐子（ソフトボール） 9位：伊藤美誠（卓球）
10位：石川祐希（バレーボール）

■ アスリートイメージ評価 各種ランキング

・「知性的な」アスリート

- 1位：羽生結弦（フィギュアスケート）
2位：清水希容（空手）
3位：稲葉篤紀（野球）
4位：水谷隼（卓球）
5位：大谷翔平（野球）

・「明るい」アスリート

- 1位：入江聖奈（ボクシング）
2位：伊藤美誠（卓球）
2位：阿部詩（柔道）
4位：西矢椛（スケートボード）
5位：村上茉愛（体操）

・「純粋な」アスリート

- 1位：西矢椛（スケートボード）
2位：四十住さくら（スケートボード）
3位：平野美宇（卓球）
4位：大谷翔平（野球）
5位：池江璃花子（水泳）/入江聖奈（ボクシング）

・「存在感がある」アスリート

- 1位：大谷翔平（野球）
2位：羽生結弦（フィギュアスケート）
3位：田中将大（野球）
4位：八村塁（バスケットボール）
5位：上野由岐子（ソフトボール）

・「爽やかな」アスリート

- 1位：橋本大輝（体操）
2位：大谷翔平（野球）
3位：石川祐希（バレーボール）
4位：大橋悠依（水泳）
5位：五十嵐カノア（サーフィン）

・「勢いを感じる」アスリート

- 1位：大谷翔平（野球）
2位：久保建英（サッカー）
3位：橋本大輝（体操）
3位：堀米雄斗（スケートボード）
5位：西矢椛（スケートボード）

■ 調査概要 ■

- ・調査方法：Web 調査
- ・調査地区：首都圏+京阪神圏
（東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県）
- ・調査対象者：対象エリアに在住の15～69歳の男女
- ・有効回収サンプル数：600サンプル
- ・調査期間：2021年08月23日～08月24日